

NIPPON ELEVATOR CATALOG

Lift trust to the future.

小荷物専用昇降機

CONTENTS

信頼を乗せて、未来へ運ぶ

高層ビル化、バリアフリー化が進む現在において
エレベーターは電気や水道と同じように、社会に欠かせないインフラです。

私たちは日本のエレベーター専門メーカーのパイオニアとして
1935年の創業以来、メイド・イン・ニッポンのものづくりにこだわり
お客様のニーズに一つひとつ丁寧に応えてきました。

何よりも安全という信頼を乗せて、誰かにとっての未来へ運ぶ。
「エレベーター一筋」で積み重ねた歴史と経験を誇りに、
これからも一台一台のエレベーターを大切につくり、見守りつづけます。

NIPPON ELEVATOR

【ISO9001】取得認証企業 埼玉工場

01	日本エレベーター製造株式会社
02	CONTENTS
03-12	荷物用エレベーター
13-14	安心の保守・管理
15	サービスネットワーク

Freight elevator

荷物用エレベーター

過酷な使用条件に耐えるよう、

高耐久性・高品質を実現。

長期的なトータルコストで

大きな強みを発揮します。

工場・物流施設などで、荷物の運搬に欠かせない荷物用エレベーター。生産性に直結する生命線だからこそ、とにかく頑丈に、耐久性を重視した設計・製造に努めております。

機械室なし式をご選択いただくと、従来の機械室スペースを有効に活用できるほか、動線を重視した自由度の高いレイアウトが可能になります。

かごの大きさ・積載量などを自由に選択可能なオーダーメイドにも対応しており、お客様それぞれの使用条件・ご要望に沿った最良のエレベーターをご提案いたします。

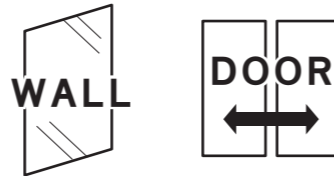




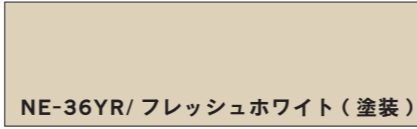
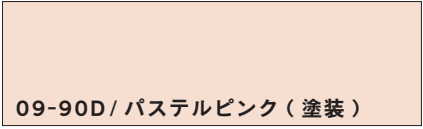
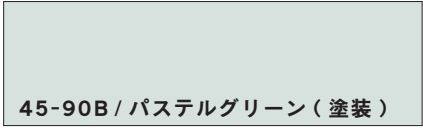
※意匠等、都合により変更されることがあります。

カラースキーム

WALL/DOOR

室内を彩る厳選されたモダンカラー



 ステンレス(ヘアライン) <small>有償付加仕様</small>	 ステンレス(バイブレーション) <small>有償付加仕様</small>	※仕様は自由に変更できます。 詳しくは担当営業までお問い合わせください。 ※色は印刷のため実際とは異なることがあります。 ※都合により廃番になることがあります。
 N-93/ ホワイト(塗装)	 N-65/ グレー(塗装)	 NE-36YR/ フレッシュホワイト(塗装)
 09-90D/ パステルピンク(塗装)	 45-90B/ パステルグリーン(塗装)	 65-90B/ パステルブルー(塗装)

FLOOR

 縞鋼板/ ブラック(塗装)	 ステンレス製縞鋼板 <small>有償付加仕様</small>	※仕様は自由に変更できます。 詳しくは担当営業までお問い合わせください。 ※色は印刷のため実際とは異なることがあります。 ※都合により廃番になることがあります。
--	---	---

標準操作方式

操作方式	仕 様
単式自動 運転方式	乗場操作パネルに「呼」、「閉」ボタンがあり、かご操作パネル内の行先階ボタンで目的階まで自動運転させることができます。かご操作パネル内の行先階ボタンによる運転が乗場の呼びより優先し、運転中は他階の呼びに応じない運転方式です。
単式自動方式 乗場相互階 運転方式	乗場操作パネルに「呼」、「閉」、及びかご操作パネルと同様の行先階ボタンを各階に設け、乗場操作パネルの行先階ボタンを押すことにより、かご内に荷扱い者が乗らなくても目的階まで自動運転させることができます。運転中は他階の呼びに応じない運転方式です。
乗合全自動 方式	乗場操作パネルに「↑」、「↓」ボタンがあり、かご操作パネル内の行先階ボタン及び乗場ボタンによる呼びは一樣に多数登録できます。かごはその呼びに応じて順次停止していき、その方向に呼びがなくなれば運転方向を反転し、順次同方向の呼びに応じていく運転方式です。

操作パネル

スタンダードを
極める視認性の良い
操作パネル。

乗場操作パネル

単式自動運転方式用

単式自動方式
乗場相互階運転方式用

かご操作パネル (上部部分)



ボタン

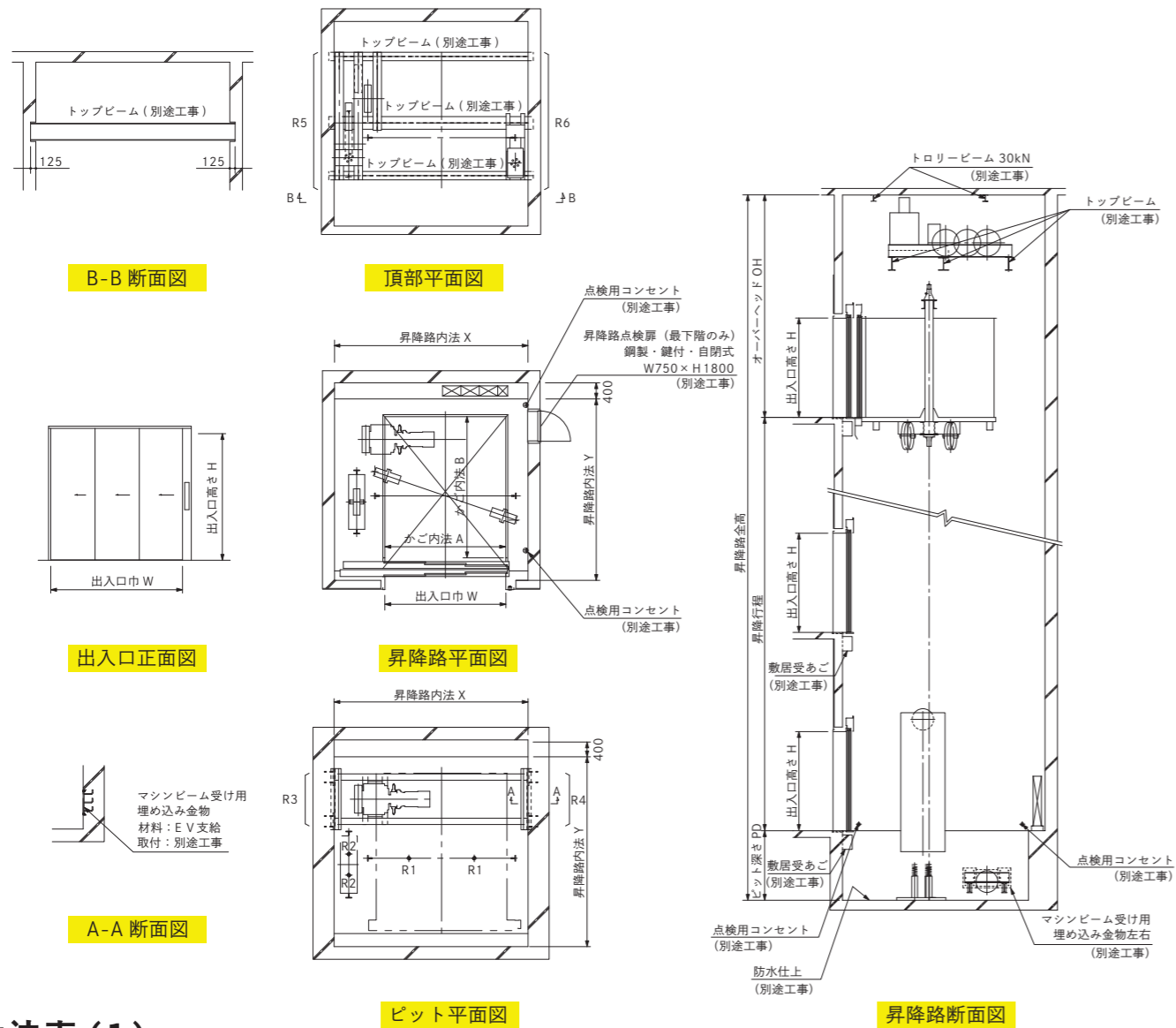


凸文字階床抗菌ボタン
(オレンジLED×ブラック)
※サイズは実寸です。



乗場ボタン
(オレンジLED×ブラック)
※サイズは実寸です。

大型荷物用 RC造 / 据付図



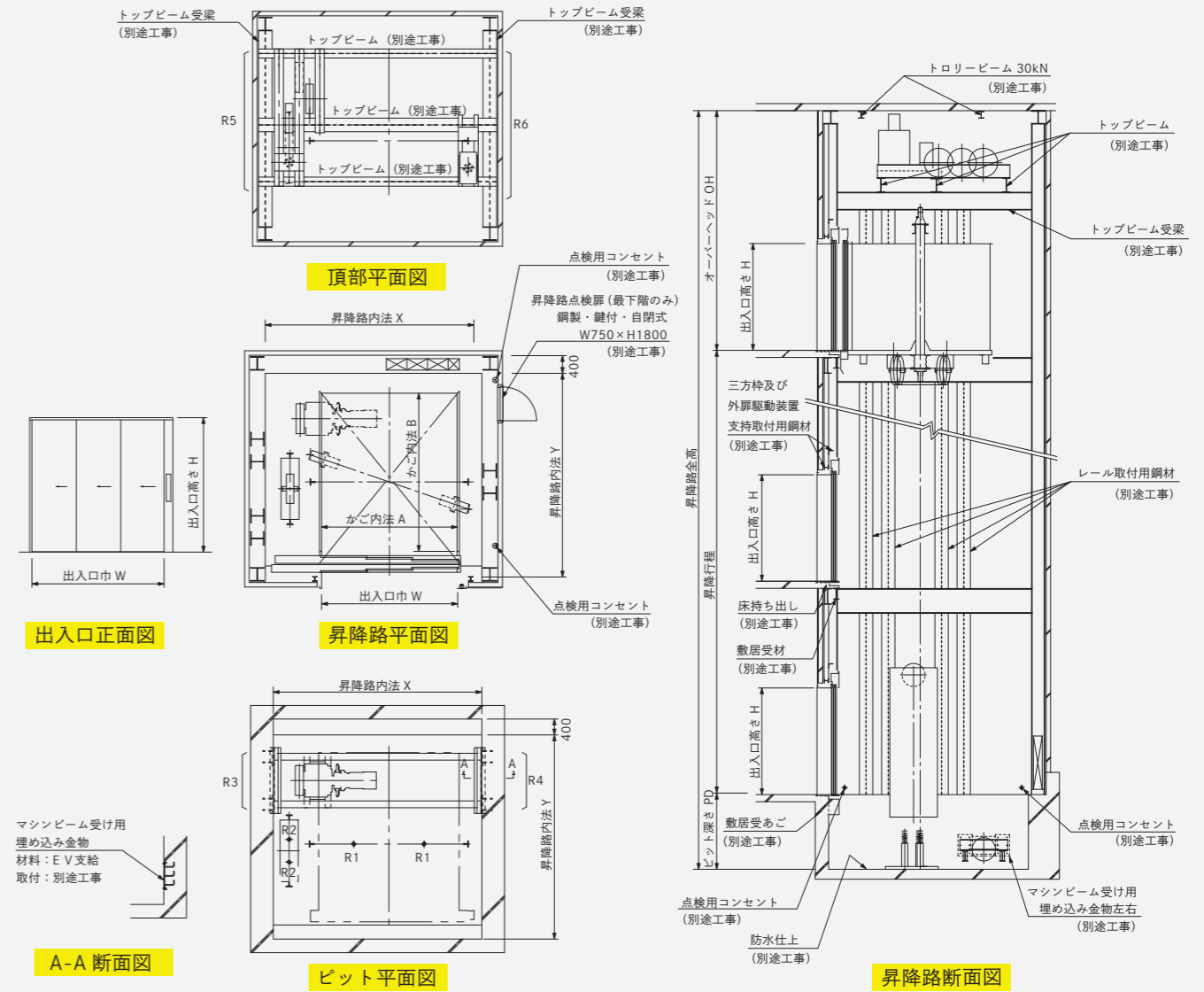
寸法表 (1)

.....

積載量 (kg)	速度 (m/min)	かご内法		出入口		昇降路				ピット反力 (kN)				頂部反力 (kN)		電動機容量 (kW)	
		間口 A	奥行 B	型式	巾 W	高さ H	昇降路内法		オーバーヘッド OH	R1 短期荷重	R2 短期荷重	R3 長期荷重	R4 長期荷重	R5 長期荷重	R6 長期荷重		
							間口 X	奥行 Y									
2000	30	2000	3000	3S	2000	2500	3450 (3500)	3800	1850	5600	84	69	-85	-16	244	109	7.5
	45																
2500	30	2500	3000	3S / 3U	2500	2800	3950 (4000)	2000	5900	111	91	-115	-18	330	137	15	11
	45																
3000	30	3000	3200	3S / 3U	3000	3000	4600 (4500)	3950 (4000)	6100	129	106	-137	-19	384	149	18.5	11
	45																

※R3・R4 は上方向の荷重です。 ※たわみ 0.5cm 以下。 ※応力 (SS400 の場合。) 23500N/cm² 以下。 ※ () は出入口型式が 3U の場合の寸法です。 ※昇降行程 35m まで対応可能です。

大型荷物用 S造 / 据付図



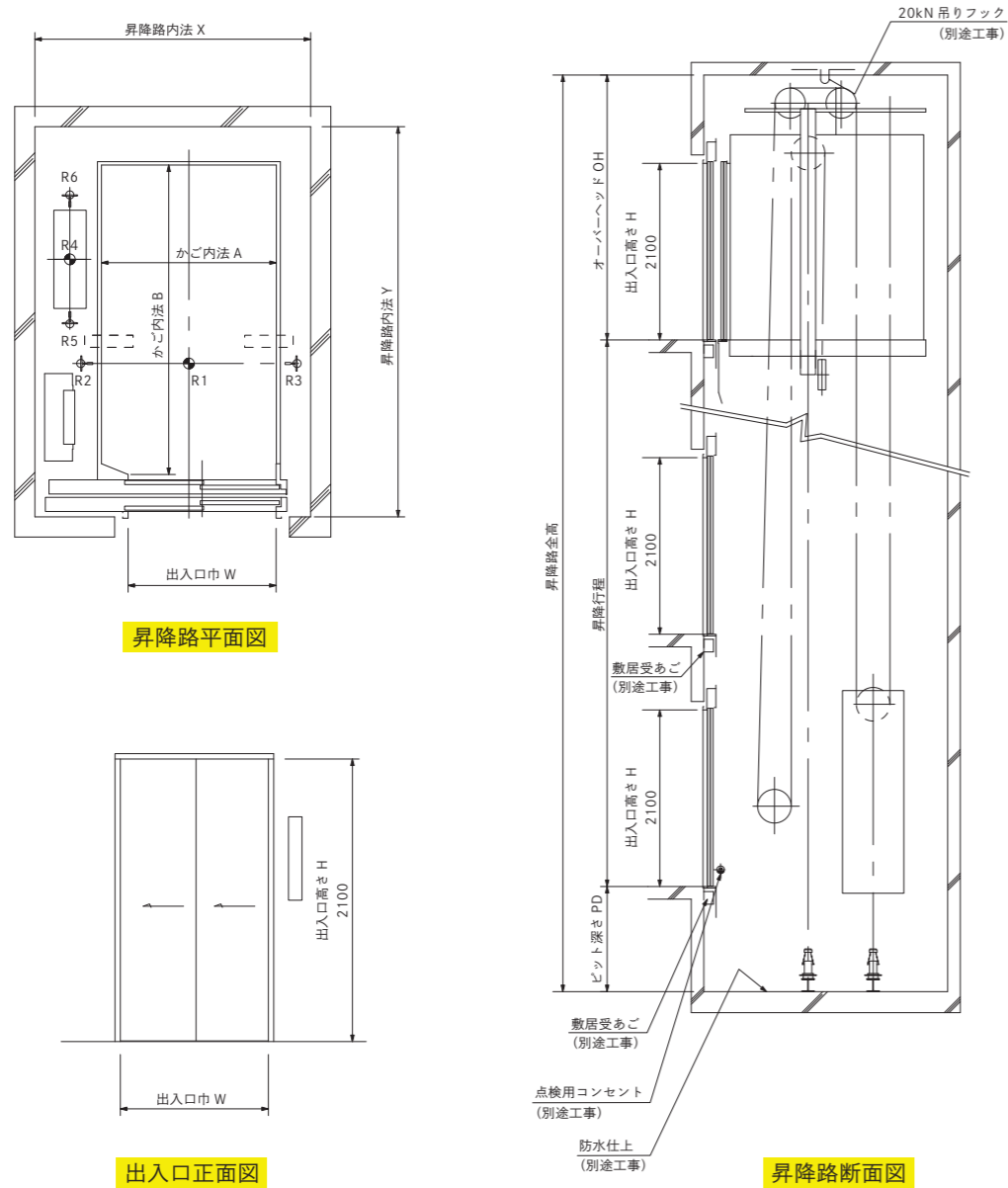
寸法表 (2)

.....

積載量 (kg)	速度 (m/min)	かご内法		出入口		昇降路				ピット反力 (kN)				頂部反力 (kN)		電動機容量 (kW)	
		間口 A	奥行 B	型式	巾 W	高さ H	昇降路内法		ピット深さ PD	オーバーヘッド OH	R1 短期荷重	R2 短期荷重	R3 長期荷重	R4 長期荷重	R5 長期荷重		R6 長期荷重
							間口 X	奥行 Y									
3500	30	3000	3500	3S / 3U	3000	3000	4600 (4500)	4250 (4300)	2000	6100	140	113	-148	-20	409	160	15
	45																
4000	30	3000	4000	4CO / 3U	3000	3000	4950 (4500)	4700 (4800)	2100	6250	153	122	-159	-22	438	174	15
	45																
5000	30	4000	4000	3U	4000	4000	6300 (5500)		2100	6250	186	149	-199		550	201	18.5

※R3・R4 は上方向の荷重です。 ※たわみ 0.5cm 以下。 ※応力 (SS400 の場合。) 23500N/cm² 以下。 ※ () は出入口型式が 3U の場合の寸法です。 ※昇降行程 35m まで対応可能です。

小型荷物用 RC造 / 据付図



寸法表

(単位 mm)

積載量 (kg)	速度 (m/min)	かご内法		出入口		昇降路						電動機容量 (kW)					
		間口 A	奥行 B	型式	巾 W	高さ H	昇降路内法		ビット深さ PD	オーバーヘッド OH	ビット反力 (kN)						
							間口 X	奥行 Y			R1 短期荷重		R2 長期荷重	R3 長期荷重	R4 短期荷重	R5 長期荷重	R6 長期荷重
750	45	1300	2300	2S	1100	2100	2000	2700	1250	3150	78.0	30.7	30.4	64.1	43.0	17.2	3.5
	60										96.5			79.4			4.6
1000	45	1500	2500	2S	1200	2100	2200	2900	1250	3150	91.6	34.3	34.0	73.2	46.6	18.4	4.6
	60										113.5			90.6			6.2

※昇降行程 60mまで対応可能です。(但し、昇降路内寸法については担当営業までお問い合わせください。)

仕様

●: 基本仕様 ○: 有償付加仕様

意匠一覧

項目	仕様	TABLE TYPE	FLOOR TYPE
かご	天井	鋼板塗装	●
		ステンレスヘアライン	○
	側壁・かご戸	鋼板塗装	●
		ステンレスヘアライン	○
	床	鋼板塗装	●
		ステンレスヘアライン	○
縞鋼板塗装		-	
ステンレス製縞鋼板		○	
棚板	ステンレスヘアライン	●	
出し入れ口	操作パネル	ステンレスヘアライン	●
	外戸	鋼板塗装	●
		ステンレスヘアライン	○
	膳板	ステンレスヘアライン	●
	敷居	縞鋼板塗装	-
		ステンレス製縞鋼板	○
三方枠	鋼板塗装	●	
	ステンレスヘアライン	○	

機能一覧

項目	仕様	TABLE TYPE	FLOOR TYPE
操作方式	インバータ制御方式	●	●
運転方式	相互階方式	●	●
サービス機能	パーキング方式	●	●
	音声合成アナウンス機能	●	●
	自動省エネモード	●	●
高調波対策	DCリアクトル	○	○
	絶縁トランス	○	○

計画上のご注意

小荷物専用昇降機の設置には、国土交通省住宅局建築指導課・日本建築主事会議監修「昇降機設計・施工上の指導指針」及び（一社）日本エレベーター協会標準「小荷物専用昇降機の構造に関する標準」により下記の規準及び指導指針がありますので建築計画上ご注意ください。

●ピット下の利用について

ピット下部を居室、通路等に使用する場合は、十分な強度を有するピット床とすること。（小荷物専用昇降機構造規準）
この規準はピット下の利用について定めており、ピット床の直下の部分は、常時人が出入りする居室・通路等に使用することは好ましくありませんが、止むを得ず使用する場合は、万一主索（主鎖）が切断し、かご、つり合いおもりが落下した場合でも安全を確保すること。ピット床に十分な強度をもたせる必要があります。（右図参照。）

1. テーブルタイプの場合

ピット床スラブを二重にするか、またはつり合いおもり直下部を厚壁にする必要があります。ただし、積載荷重が50kg以下の軽量の小荷物専用昇降機の場合は、この限りではありません。

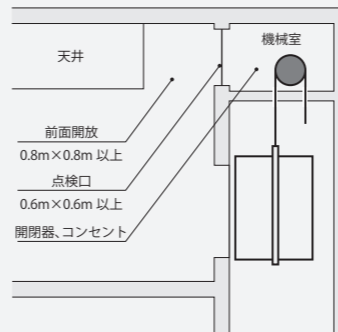
2. フロアタイプの場合

ピット床スラブを二重にします。積載荷重が200kgを超えるものにおいては、かご及びつり合いおもりに非常止め装置を設ける必要があります。なお、つり合いおもり直下部を厚壁とした場合は、つり合いおもり側に非常止め装置を設ける必要はありません。



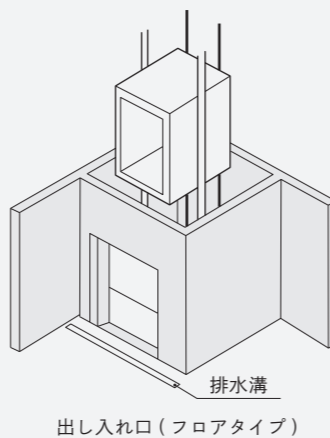
●機械室点検口に至る経路の確保について

維持管理に支障のないよう機械室の点検口に至る経路を確保すること。（小荷物専用昇降機構造標準）
この規準は機械室の保守点検を容易にするため、機械室点検口に至る経路を確保しなければならないことを定めており、その経路の幅は60cm以上とする必要があります。なお、機械室点検口が天井裏にある場合は、その近くに60cm×60cm以上の改め口を天井に設けるか、右図のように直接点検口に至ることができるようにする必要があります。なお、点検口または天井改め口の高さが床面より3m以上ある場合には、梯子、タラップ等を固定して設ける必要があります。



●機械室が他の設備と共用する場合について

昇降機以外の設備に係る機械室と有効に区画されていること。（小荷物専用昇降機構造標準）
この規準は機械室が他の設備と共用する場合の規定であり、小荷物専用昇降機の機械室は有効に区画されていることが必要で、他の設備（空調、給排水、電気等の設備。）と共用したり小荷物専用昇降機の維持管理に直接関係のない物品等のための倉庫や物置または、他の部屋への通路として使用してはなりません。止むを得ず他の設備と共用する場合は、高さ1.8m以上のフェンス等で区画し、施錠付の出入口戸を設ける必要があります。



●厨房等に設置する小荷物専用昇降機について（建築主事の指導指針）

- フロアタイプでは床掃除等の際、水がピット内に侵入するおそれがあるので、それを防止するために、出し入れ口前面に排水溝を設けてください。（右図参照。）
- 機械室には、防湿対策として換気設備を設けて下さい。ただし、厨房に十分な換気設備が設けられている場合は、この限りではありません。

工事範囲外の建築・設備工事

次の項目については除外工事によりエレベーターの見積りに含まれておりません。建築・設備工事として別途に施工くださるようお願いいたします。

別 途 工 事 内 容		大型	小型
建 築 工 事 関 係	昇降路の築造・耐火処理工事及び各階乗場工事。（インジケーター・押しボタン用開口を含む。） （コンクリート打ちの誤差30mm以上の所は、必要に応じ、はつりまたは肉付け工事。）	○	○
	鉄骨構造・PC構造の昇降路における各階のファスナー設置工事、乗場関係機器取付鋼材の設置工事、またはインサート埋込み工事。（レールブラケット取付用中間ビームまたは立柱設置工事を含む。）	○	○
	乗場敷居受けコンクリート持ち出し工事。	○	○
	鉄骨構造の昇降路における鉄骨部分の耐火処理工事。	○	○
	各階乗場出入口枠周囲のモルタル埋め工事。	○	○
	乗場関係機器取付け後の各階出入口周囲の壁、床、その他建設物補修仕上工事。	○	○
	併設エレベーターの間仕切り工事、または中間ビーム設置工事。 （ピット床に段差がある場合の安全柵を含む。）	○	○
	ピット内防水仕上工事。（必要に応じ排水設備工事を含む。）	○	○
	ピットが深い場合の埋め戻し工事。	○	○
	昇降路頂部に機器荷上げ用のトロリービームまたはフックの取付工事。	○	○
	トップビーム及び受梁の設置工事。	○	-
	マシンビーム受け用インサートプレート埋め込み工事。	○	-
	昇降路内跳ね出しスラブの設置工事。	○	-
	ピット点検用出入口設置工事。	○	-
機 械 室	急行ゾーンがある場合の昇降路救出口設置工事。	-	-
	屋外に面した乗場の庇、床勾配及び排水溝等の雨水侵入防止対策工事。	○	○
	二方向出入口の場合の昇降路点検口の設置工事。	○	○
	機械室の築造・耐火処理工事及び同出入口設置工事。（必要に応じ防音対策工事を含む。）	-	-
	機械室床の開口スリーブ工事。	-	-
	機械室天井に機器荷上げ用のトロリービームまたはフックの取付工事。 （トロリービームまたはフックは吊り荷重30kN以上のものを設置。）	-	-
	エレベーター機械台受梁の設置工事。	-	-
	機械室床配管後のシンダーコンクリート打設工事及び防塵仕上工事。 （シンダーコンクリート厚 約100mm（仕上を含む。））	-	-
	巻上機等の機械類搬入口の設置及び復旧工事。	-	-
	採光窓及び換気口の設置工事。	-	-
設 備 工 事 関 係	エレベーター受電盤までの動力電源・照明電源・接地線の引込み、並びにつなぎ込み工事。 （医療機器、放送用機器、PC機器等の電源と動力電源の電源系統分離工事を含む。）	○	○
	機械室の照明設備及び点検用コンセント設置工事。	-	-
	ピットの点検用コンセント設置工事。	○	○
	機械室、昇降路の換気または空調設備工事。	○	○
	外部インターホン・非常ベル用の配管配線工事。	○	○
	火災警報の無電圧接点の支給及び配管配線工事。	○	○
	一般・非常放送用線の配管配線工事。	○	○
	エレベーター遠隔監視用電話線の配管配線工事。	○	○
	監視盤・監視カメラ用の配管配線工事。	○	○
	監視盤までの電源線の引込み工事。	○	○
自家発電源識別用の無電圧接点の支給及び配管配線工事。	○	○	
自家発電源の供給設備工事。	○	○	
昇降路頂部または機械室天井の煙感知器の設置及び配管配線工事。	○	○	

- ※ 機械室と昇降路内温度は40℃、湿度は月平均90％・日平均95％を超えないようにしてください。
- ※ 機械室と昇降路には有害ガスや甚だしい塵埃等が入らないようにしてください。
- ※ エレベーター部品の搬入に支障のない経路を確保してください。
- ※ エレベーター機械室受電端における電源電圧の変動は5％以内、電圧不平衡率は5％以内に保つようしてください。
- ※ 漏電遮断機はインバータ用または高調波に対して不要動作をしない製品を使用してください。
- ※ 据付工事前仮設電源、試運転用電力等は無償提供をお願いいたします。
- ※ エレベーターを工事用として使用する場合は別途ご相談ください。
- ※ エレベーター部品、据付材料の保管場所を無償貸与をお願いいたします。
- ※ 昇降路内の騒音・振動等が居室に伝搬しない配置及び躯体構造（防音・防振工事等。）としてください。
- ※ 躯体が承諾図と相違がある場合は、エレベーター着工日までに躯体の修正をお願いします。

安心の保守・管理

保守のご契約を頂きますと、エレベーターの管理情報は設計・製造情報とともに Nichele Note（当社データベース）に蓄積され、定期点検・法定検査・修繕工事はもちろん、あらゆる“万が一”に迅速かつ確実なサポートが可能となります。製造メーカーだからこそその情報量・部品供給力、そしてフィールドエンジニアが 24 時間 365 日待機する全国ネットワークで、お客様に安全・安心をご提供します。

遠隔監視システム

サポートセンターでは、エレベーター側に設置した通信端末装置を通して、24 時間 365 日、お客様のエレベーターの状態をリモートで見守っています。万が一の突発的な故障が発生した場合でも、サポートセンターではその内容を瞬時に確認し、最寄りのフィールドエンジニアによる復旧の手配をスピーディーに行います。



遠隔監視システムの特徴

1. 遠隔監視機能

エレベーター主要機器の状態を監視すると同時に、トラブル発生時にかご内のお客様に安心していただけるよう、サポートセンターからインターホンを通して直接通話が可能となります。

2. 機械監視機能

(1) 遠隔自動点検

フィールドエンジニアによる訪問点検とは別に、エレベーター制御装置に蓄積された運行データを取得します。お客様へは、「エレベーター機械監視点検報告書」・「エレベーターご利用状況」にて、エレベーターの状況を月次でご報告します。

※ 報告書はお客様よりご要求がある場合にお渡ししています。

(2) 変調診断

エレベーター制御装置に蓄積された機器の状態変化を捉え、「軽レベル」・「重レベル」の識別を行い、その情報をフィールドエンジニアへ伝達します。これにより、故障の予防保全・早期復旧が可能となります。

3. 遠隔救出機能

万が一の閉じ込めが発生した場合には、サポートセンターで故障データを確認し、かご内防犯カメラによる映像とインターホンによる通話でかご内の状況も確認しながら、遠隔操作により救出を行います。

※ この機能の装備には、電話回線が 2 回線必要となります。1 回線は遠隔監視機能・機械監視機能に使用し、もう 1 回線は画像転送用に使用します。

※ エレベーターの法定安全装置が作動している場合には、遠隔救出機能を作動できない場合があります。

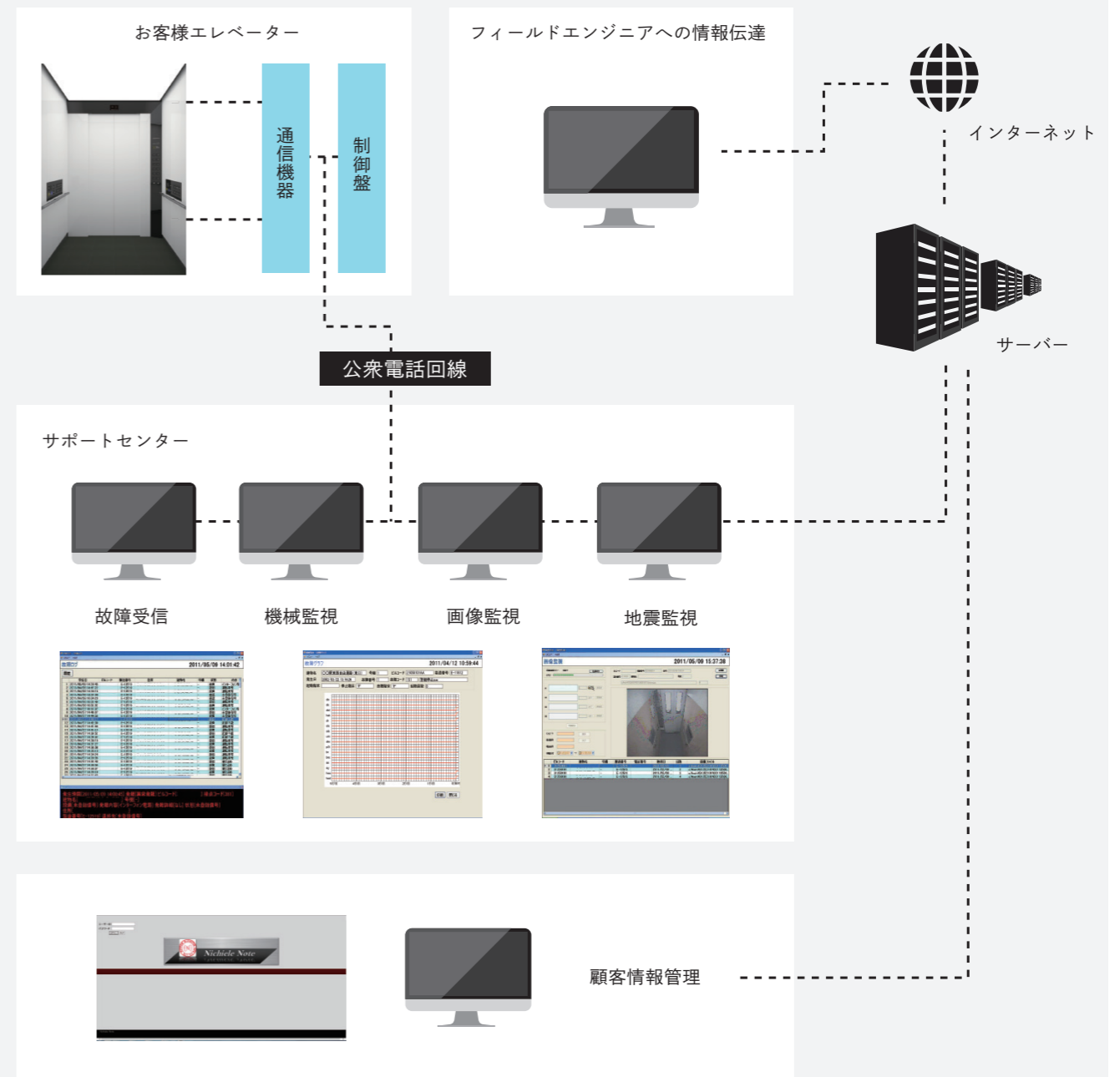
※ この機能は、万が一の閉じ込め故障発生時に復旧させる機能となります。本復旧にはフィールドエンジニアによる訪問点検が必要となります。

4. 地震時自動診断・復旧システム

地震時管制運転で休止したエレベーターを、自動で異常診断運転を行い、異常が認められない場合には、一時的に復旧させるシステムです。なお、復旧したエレベーターはフィールドエンジニアによる点検（本復旧）が必要です。

※ このシステムには当社と保守(機械監視)契約が必要となります。

5. 遠隔監視システム構成



お客様のエレベーター情報は設計・製造段階から Nichele Note に登録され、フィールドエンジニアからの技術情報も蓄積・故障分析・部品交換周期などに反映されています。

サービスネットワーク

Nationwide Network in Japan

末永く「安全・確実」にエレベーターをご利用していただくため、遠隔監視システムや故障通話の充実を図り、保守・管理を担う拠点を全国に配し、万一場合にも迅速な対応をさせていただきます。

ご相談・お問合せを心よりお待ちしております。



- 本社
- 工場・サポートセンター
- 営業所・フィールドセンター
- 出張所・フィールドステーション

本 社 : 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-1-5 TEL : 03-3866-0261
 工 場 : 〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町 1-7 TEL : 048-987-0111

営業所

札幌営業所 : 〒060-0806 北海道札幌市北区北 6 条西 6-2-12 TEL : 011-788-6860
 仙台営業所 : 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 1-6-3 TEL : 022-742-2031
 名古屋営業所 : 〒453-0035 愛知県名古屋市中村区十王町 2-1 TEL : 052-461-3111
 大阪営業所 : 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀 2-6-33 TEL : 06-6441-8021
 福岡営業所 : 〒812-0008 福岡県福岡市博多区東光 2-3-18 TEL : 092-411-0193

フィールドセンター

北海道、東北、東京、名古屋、大阪、九州

フィールドステーション

旭川、函館、釧路、苫小牧、帯広、青森、八戸、秋田、山形、福島、郡山、北関東、高崎、大宮、北埼玉、西埼玉、所沢、千葉、浦安、千葉 NT、品川、新宿、中央（東京）、足立、光が丘、赤羽、立川、横浜、若葉台、新潟、富山、金沢、長野、松本、岐阜、熱海、静岡、浜松、豊橋、岡崎、豊田、名古屋東、名古屋南、三重、京都、舞鶴、東大阪、北大阪、南大阪、南部（大阪）、神戸、兵庫東、兵庫西、奈良、鳥取、岡山、広島、山口、高松、高知、北九州、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄 他

<https://www.nichiele.co.jp/>

■当社ホームページも併せてご覧ください。

日本エレベーター製造

■[発行] 2023年8月

■カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

